キャラクター名
四条 現[ｼｼﾞｮｳ ｳﾂﾂ]

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス ウロボロス	ワークス	FHエージェントA	カヴァー	FHチルドレン
オプショナル		年齢	15	性別	女性
覚醒	生誕	衝動	妄想	初期侵食率	43 %
出自	犯罪者の子	経験	脱走	邂逅	保持(欲望)

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	1	0			3
感覚	3		0			3
精神	2		0			2
社会	1		0			1

HP	28
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報： FH	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
デバウラー		-6	-1	13		他の武器装備不可
デバウラー(100)		2r	-1	13		他の武器装備不可
		0				
“鋭き刃(デバウラー)”	白兵	6r-3		13		+侵蝕補正　1+2　コスト：4

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：要人への貸し	
ウェポンケース	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス：賢者の石	P	N		
固定：自身の欲望	P 執着	N 不安		
固定：FHｾﾙ“ｲﾝﾀｰﾙｰﾄﾞ”	P 幸福感	N 猜疑心		
シナリオ：雷門 勇武	P 信頼	N 敵愾心		
PC間：志鳳蓉子	P 信頼	N 恐怖		
ラバック	P 親近感	N 敵愾心		
支部長	P ちっこい	N 悪い奴		

最大財産P: 4	残り財産P： 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
サポートデバイス	3	6	セットアップ	至近	自身	-	80	
効果： 〈白兵〉選択　〈白兵〉判定ダイス+[LV*2]個　1シナリオ3回								
剣精の手	1	2	オート	至近	自身	-	リミット	
効果： 《カスタマイズ》を使用した武器判定のダイス目1つを10に変更　1回の判定につき1回まで　1シナリオ[LV+1]回								
妄想の写し身	1	5	オート	視界	単体	-	妄想、120	
効果： ダイス目1つを1か10に変更　1回の判定につき1回まで　1シナリオLV回								
原初の紫：妖精の手	1	5	オート	視界	単体	-	-	
効果： ダイス目1つを10に変更　1回の判定につき1回まで　1シナリオLV回								
原初の黒：リミットリリース	1	8	オート	至近	自身	-	100	
効果： C値-1(下限5) シナリオ1回								
原初の灰：夢王の庭	1	8	オート	視界	単体	-	妄想、120	
効果： 判定直前に使用、その判定のC値-1(下限6)か+1　HP-5　1シナリオ1回								
コンセントレイト：モルフェウス	2	2	メジャー	-	-	〈ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ〉	-	
効果： C値-LV(下限7)								
カスタマイズ	3	2	メジャー	武器	-	〈白兵〉〈射撃〉	-	
効果： 判定ダイス+LV個								
クリスタライズ	1	4	メジャー	-	-	〈ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ〉	100	
効果： 攻+[LV*3]、装甲無視　1シナリオ3回								
成分分析	★	-	メジャー	至近	自身	-	-	
効果： 物体の構成要素を瞬時に把握								
シャドウダイバー	★	2	メジャー	至近	単体	-	-	
効果： 影に触れれば感情読み取り								
効果：								
効果：								

「私は空っぽ。自身の欲望さえ見失った失敗作…」
犯罪者の親のもとに生まれた少女。一人称は「私」
実験施設でモルモットとして様々な実験を行われてきた。

犯罪者だった父親の気まぐれでこの世に生を受けた。生まれた姿を確認したあとは母親を殺したが、現は気まぐれで殺されずに捨てられた。このまま死ぬはずであったが、生まれながらにしてレネゲイドウイルスに感染していたことによりしばらくは生きながらえることとなる。その後、近くを通りがかった人間にたまたま拾われ命を繋いだ。
拾われた後はギロの両親のもとで明るく元気な一般的な子供に育った。だが成長するにつれて徐々にオーヴァードと人間の違いが目立ってくるようになり、次第に気味悪がられるようになった。そんな折、育ての親に声をかけてくるものがいた。普通の人間とは違うお宅のお子さんをうちで預からせてくれないかと。最初は渋っていたが、徐々に金を積まれていき最後は折れてしまう。そうして半ば金で売り飛ばされてしまうこととなった。

売り飛ばされた先の施設はFHの実験場、そこで様々な人体実験のモルモットとして扱われた。暗くて痛くて怖くて辛い毎日。心がどうにかなりそうだったが、同じモルモットの中でも仲間と言えるような人がいてくれたおかげでなんとか耐えられた。あの人がいてくれなかったら、とっくの昔に壊れていた。

いつものようにモルモットとして過ごし、もはや何年たったかがわからなくなったある日のこと。あの人が声をかけてくれた。ここから一緒に逃げようって。もちろん断る理由もなかったため、その提案を飲んで施設から抜け出そうと試みた。…結果は半分成功して半分失敗だった。でもそれでもよかった、あの人さえ無事に逃げてくれれば。だが研究者たちはロ々にお前は捨てられただけのお撮りに使われただけだのと彼女に告げた。そんなはずはないと信じようとはしたがダメだった。そうして自分の中で大事な何かが音を立てて切れたような気がした。

それからの日々を耐え切るのは今まで以上に楽だった。むしろ自分から進んで人体実験の材料となるようにさえなった。すべては力を求めるため、手に入れた力であの人に自分の価値を証明するため。さらなる人体実験を繰り返したた果てに、賢者の石に適合できるまでになった。だが賢者の石の力を扱い切ることができず、さらなる実験漬けの日々を過ごすこととなる。実験の過程でデバウラーを手に入れ、徐々に力も制御できるようになり次第に任務にもあたっていくこととな